

WebClass Ver.11.6.1 リリースノート

日本データパシフィック株式会社
2019/3/29

1 概要

v11.6.0にあった多くの方が利用される場面に影響しそうなものに対して修正があります。

1.1 必要な環境

- WebClass ver. 11.02 以上
- PHP require 5.3 ~ 7.0
- PostgreSQL require 8.4 ~ 9.6

1.2 v11.6.0からのアップデートについて

プログラムファイルの更新になります。時間のかかる DB 更新処理は含まれません。

2 変更点詳細

2.1 利用時間データの出力書式の変更(!1798)

コースの合計利用時間等が 24 時間以上になる場合、v10 では 25:00:00 のような表記で出力していました。v11 になって “1 day 01:00:00” の書式に変わり、Excel 等で集計がしづらくなっていました。場所によって 2 つの表記がありましたが、データ出力する箇所では集計操作しやすい前者の表記に統一していきます。以下の箇所について出力フォーマットを修正しました。

- システム管理者の画面
 - 「利用状況集計」画面(画面表示および CSV ファイル)
 - 「アクセスログ」画面(画面表示および CSV ファイル)
 - アカウントリスト表示
 - 個別のユーザのログ表示
- コース管理者の画面
 - 「利用状況集計」画面(画面表示および CSV ファイル)
 - 「アクセスログ」画面(画面表示および CSV ファイル)
 - アカウントリスト表示
 - 個別のユーザのログ表示
 - 教材の「利用状況」画面 (画面表示)
 - 教材の「学習履歴」画面 (画面表示および CSV ファイル)
- ユーザの画面
 - コースの「アクセスログ」画面 (画面表示)

検索結果					
▶ CSVファイルでダウンロード					
氏名 ▲▼	ユーザID ▲▼ 数字部分 ▲▼	権限 ▲▼	ログイン回数 ▲▼	合計利用時間 ▲▼	詳細ログ
鈴木 先生	author	Author	807	1859:06:03	▶ 詳細
福岡	fukuoka	Author	3	00:41:24	▶ 詳細

2.2 コース管理者

- 教材一覧
 - ラベルの数が多いと「教材一覧」画面の右側に表示されるラベル一覧が全て表示出来ない問題があったため、ラベル一覧をスクロールできるようにしました。(I1735)
- テスト・アンケート
 - 「レポート提出」形式の問題作成画面で、レポートの最大サイズのデフォルト値を10MB（もしくはシステムでの設定値）に変更しました。
環境によってはシステムレベルのレポートファイルサイズの上限值を増やして設定しています。これまではこの設定値を大きくすると「レポート提出」の設問の編集画面で表示される「レポートの最大サイズ」フォームに最大値がデフォルト値として入ってしまっていました。これでは先生によって意図せずサイズの大きなレポートを提出可能にしてしまう可能性がありました。
そこで、フォームに表示されるデフォルト値は固定(10MBもしくはシステムでの設定値)にし、システムオプション`MAX_REPORT_SIZE_LOCAL`に設定した値が先生が設定可能な上限値として「設定可能上限値」欄に表示されるようにしました。
(これまで`MAX_REPORT_SIZE_LOCAL`を設定していなかった環境では、「設定可能上限値」が表示されるようになっただけで、提出レポートサイズの制限に変更はありません。)(I1729)
 - スマートフォン版の画面でテストまたはアンケートを実施すると、「表形式」または「表形式(2)」の設問の表示が窮屈なため、表の中の選択ボタンの余白を詰めてなるべく全体が表示されるようにしました。(I1778)
 - 設問の編集画面で、単語数値入力およびドロップダウン形式の問題を編集する際に正答が指定されていないとき、今までは入力フォームに「解なし」と自動で入力されていたのを、正答の指定がないときは正答入力フォームを空にして統一しました。(I1791)
 - 教材の「オプション設定」にて、「前の問題に戻れないように設定」と「全て回答するまで終了できない」のオプションを同時に設定すると、回答時に空欄のまま[次へ]を押してしまった場合、未回答の設問に戻ることができず教材を終了できない問題がありました。前述のオプションが両方設定されている場合、一問ずつ必ず回答を行わせるように修正しました。(I1793)
- テスト結果
 - user 権限のときに「テスト結果」画面で、テストを選択して[>>問題フレームを広く表示]ボタンを押すと「コースに戻る」ボタンが消えてしまう不具合を修正しました。(I1749)
 - スマートフォン版の画面で回答結果を表示するとき、「単数選択」「複数選択」「マッチング」「ドロップダウン」および「順序付け」形式の回答は、選択肢に

HTML が書いてあってもソースとして表示されていました。HTML 表示されるようにしました。(!1778)
なお、スマートフォンのテスト画面では、まだドロップダウンの選択肢でまだ HTML ソースとして表示されます。

- レポート採点

- v11.6.0 のスマートフォン版の回答ごとの「レポート採点」画面において、未採点レポートの「点数」が空欄ではなく「0」が表示されていたため、v11.5.7 と同様に未採点時は「点数」が「空欄」となるよう修正しました。ただし、スキャンにより点数が保存される飛ぶノート出雲および授業支援ボックス連携教材は除きます。(!1737)
- 「レポート/記述式問題の採点」画面で「教材」欄に「0」でロックパスワードが設定されているレポート教材を選択した後、「パスワード」欄を未入力のまま「未提出者を表示」をクリックすると「パスワード」欄が消えてしまっていたので、表示させるようにしました。(!1768)
- 教材「レポート/記述式問題の採点」画面にて再提出指示を出した後、期限を超えると再提出期限を変更できなくなり、また期限が表示されない問題があったため、再提出期限を設定できるようにし、期限が表示されるように修正しました。(!1738,!1804)



- 成績

- 出題分野が設定された「試験（成績非公開）」のテスト教材の採点結果が教員の「出題分野ごとの成績」画面に反映されていなかったため、反映させるようにしました。ただし、学生の「出題分野ごとの成績」画面では「試験（成績非公開）」のテスト教材の採点結果は反映されていません。(!1753)

- アンケート結果

- 学生が教材詳細画面の「アンケート結果を表示」から「表形式」または「表形式(2)」のアンケート結果を見たとき、実際の回答数がグラフに正しく反映されていませんでした。そこで、表の各行ごとに、選択肢単位で回答数を積み上げたグラフで表示するようにしました。また、行問題が長い文章だった場合に棒グラフのラベルが重なるなど表示が崩れる問題が発生していたため、ラベル間に間隔をあけるように修正しました。(!1758)
- コース管理者が「アンケート集計」画面で「表形式」または「表形式(2)」の設問の集計を見たとき、表の行と列に書き込んだ HTML がソースのまま表示されていました。HTML 表示されるようにしました。(!1778)



- 動画再生
 - MP4 動画再生時、Safari において動画停止できない不具合が発生していたため、停止できるようにしました。また、この修正にともなって Chrome・Edge においてプレイヤー中央をクリックしたときに再生・停止されなくなります。(I1773)
 - MP4 動画再生時、Chrome においてプレイヤーのシークバー移動による早送り・巻き戻しをできない問題が発生していたため、シークバー移動できるように修正しました。(I1781)
- チャット
 - チャット教材に「匿名での投稿を許可」オプションを新たに追加しました。新規作成時に設定します。このオプションが適用されている場合、学生の投稿したチャットは他の学生からは匿名で表示され、教員からは通常通り学生の氏名が表示されます。なお、タイムラインよりチャット教材を作成した場合は、最初から匿名のチャットとして作成されます。(I1760)
- ユニット
 - ユニット教材に「学習順序の強制」オプションが「順番に進める」に設定されていて、かつユニット教材に含まれるテスト教材に合格点が設定されている場合、合格点と同じ点数を取ったときスマートフォン画面の場合は次の教材に進めませんでした。そのため、合格点と同じ点数をとっても次の教材に進めるようにしました。(I1775)
 - スマートフォンのユニット画面では、教材一覧の教材名が画面幅分しか表示されなかったため、折り返して全部表示するようにしました。(I1790)
- 出欠確認
 - user 権限にて表示できる「出欠」において、「欠席扱い」期間となっても「状態」が「欠席」と表示されない問題を修正しました。(I1774, I1788)

2.3 システム管理者

- 「ユーザ登録」の「>> 登録/変更/削除」画面において、ログイン ID が 30 文字までしか登録できなかったため 60 文字まで登録できるようにしました。また、同画面において、「検索条件」を設定してから「検索」をクリックした後に表示される「検索結果」の表において「ログイン ID」欄に 30 文字を超えるログイン ID を入力して更新することができ

なかったため、60 文字までのログイン ID を入力して更新できるようにしました。
(!1772)

- システム管理者マニュアルについて LDAP に関するシステムオプションの説明を整備しました。また、他マニュアルについても誤植を修正しています。(!1800)
- LDAP を利用したログインで、システムオプション `LDAP_LOGINID` と `LDAP_USERID` を組み合わせて指定していた場合、もしくは `LDAP_LOGINID` に `uid, cn` または `sAMAccountName` 以外の属性を指定していた場合、v11.6.0 では `LDAP_LOGINID` で指定した属性でのログインができなくなっていました。`LDAP_LOGINID` で指定された属性でのログイン処理を修正しました。(!1802)

2.4 学習記録ビューア

- 学習記録ビューア v4.1.0 -> v4.1.3
 - `user` 権限にて表示できる「出欠」において、「欠席扱い」期間となっても「状態」が「欠席」と表示されない問題を修正しました。
 - コースの並び順が `COURSE_DISP_ORDER_BY_GROUP_ID` オプションを反映するようにしました
 - まだ出欠をとっていない出席教材について、出席データで「欠席」と表示されていた問題を修正しました
- 教職履修カルテプラグイン v2.1.1 -> v2.2.0
- 修学カルテプラグイン v2.7.0 -> v2.7.3